



園児たちが1日推進員を任命されました

7/2 犯罪のない地域社会を目指して
社会を明るくする運動出発式

町役場で社会を明るくする運動出発式を開催し、ひまわり幼稚園の年長児40人と更生保護協議会の皆さんが参加しました。

園児たちは、中逸町長から1日推進員を任命され、式典後には役場を訪れる人に啓発グッズを配布し、犯罪の防止を呼びかけました。



広報車両の出発を見送り

園児たちが啓発グッズを配布



清掃に取り組む区民

7/8 祇園祭を前に区内を清掃
下本区が環境美化作業

下本区(久山守区長)は、区内の環境美化作業を実施しました。

これは、祇園祭の開催を前に毎年行っているもので、約30人の区民が参加。祇園祭の巡路やみなと憩い広場周辺を中心に草刈りやごみ拾いを行いました。

久山区長は「毎年、区民の皆さんが積極的に参加してくれるので助かります。今後も下本区民で協力して区の環境美化に取り組んでいきたいです」と話しました。



海苔あんスイーツづくりに挑戦する親子たち

7/1 長洲町をもっと好きになる
産業体験ツアーに親子26人が参加

町と熊本ものづくり塾、町養魚組合、熊本北部漁業協同組合が連携して行う産業体験ツアーが開催されました。

これは、さまざまな体験学習を通して、町の魅力を知ってもらうために毎年開催しているものです。ことは、町内外から親子26人が参加し、ものづくりや潮干狩り、金魚養殖業について体験学習したほか、長洲産のあさりや海苔を使ったあさりカレー、海苔あんスイーツづくりに挑戦しました。

参加した子どもたちからは「カレーもスイーツもおいしかった」、「金魚の稚魚を見られてうれしかった」などの感想が上がりました。



年中児が楽しいお遊戯を披露♪

7/6 交流を通して楽しいひとときを
六栄保育所で七夕交流会

六栄保育所は、園児の祖父母や日頃お世話になっている地域の皆さんを招いて、七夕交流会を開催しました。

園児たちが歌やお遊戯を披露するなど、楽しいひとときを過ごしました。おみやげには、園児と保護者で作った世界にひとつだけのコースターがプレゼントされました。



トントントントン かたたたき

楽しく手遊び♪



感謝状を受け取る中司さん(右)

6/22 より多くの人に見てほしい
日展入選の絵画を寄贈

中司逸樹さん(大明神区)は、自身が描いた絵画「出番を待つ」を町に寄贈し、中逸町長から感謝状が贈呈されました。

寄贈された絵画は、平成28年に日展で初入選した作品で、より多くの人に見てほしいとの思いで町に贈られたものです。作品はながす未来館の2階ロビーに展示されています。

中司さんは「今後も絵の腕を磨きつつ、好きな時に好きな絵を描きながら楽しみたいです」と話しました。



講義修了後には中逸会長から修了証が手渡されました

6/28・29 ボランティアを育てて地域の力に!
社会福祉協議会でメイクアップ養成講座を開催

町社会福祉協議会(中逸博光会長)は、株式会社ディーエイチシーから講師を招き、メイクアップ養成講座を開催しました。

これは、メイクを教える基礎を習得したボランティアを育てる取り組みで、一般募集で集まった10人の受講生が参加しました。2日間かけてメイクの基礎を学び、2日目には赤田区民を対象に開催されたメイクアップ講座で、習得した実技を実践しました。今後、受講生たちはふれあい地区社協の活動や、高齢者施設などに出向き、ボランティアとして活動していきます。



町役場に報告に訪れた保存会の皆さん

6/20 活動の充実と後継者育成へ
清源寺神楽保存会に助成金

清源寺神楽保存会(田上正二会長)は、明治安田クオリティオブライフ文化財団の「地域の伝統文化保存維持費助成制度」に応募し、全国142件の応募の中から43件に選ばれました。

保存会は清源寺区の小学生から大人まで約15人が活動しており、助成金は子ども用の衣装や太鼓の購入費の一部に充てられます。

田上会長は「後継者の育成と活動のさらなる充実を図っていきたいです」と今後の意気込みを話しました。



参加した区民の皆さん

6/22 高齢者の外出機会を増やしたい
平原区が外出支援活動

平原区(上野峰廣区長)は、区で取り組む外出支援活動の一環で御船町のサントリービール工場見学に行きました。

これは、ひとり暮らしの高齢者などに外出する機会を増やしてもらおうと毎年行っている取り組みで、ことしで4年目。この日は24人の区民が参加し、外出を楽しみました。本年度、平原区では計10回の外出支援活動を予定しています。

上野区長は「参加者も楽しみに待っているの、楽しんでもらえるように活動を続けていきたいです」と話しました。



多くの来場者で賑わいました

7/14・16

芸術を身近に感じてほしい
がまだサポートが現代国際巨匠絵画展を開催

障がいをもつ人たちの自立した生活をサポートするNPO法人がまだサポート（北野誠代表理事）は、熊本地震チャリティー企画として現代国際巨匠絵画展を開催しました。

これは、地域の皆さんに芸術を身近に感じてほしいとの思いで企画されたもので、多くの来場者で賑わいました。

また、絵画展にゲスト来場した山本宗平画伯から、町に絵画が寄贈されました。



左から平川副町長、山本画伯



本年度はあと3回実施される予定です

7/10

地域の先輩たちが生徒に講話
長洲中学校キャリア教育

長洲中学校（中山直幸校長）は、朝礼の時間を活用し、キャリア教育を実施しました。

これは、地域の先輩を講師として招き、自身の経験や仕事について講演してもらうもので、本年度から初めて実施している取り組みです。この日は、町内で自営業を営む地域の先輩6人が各クラスに分かれて講演を行いました。

1年2組を担当した中島柊風さん（中島養魚場）は「行動せずに後悔するよりも、思い立ったら行動してみることが大切。自分が楽しいと思える仕事を見つけてほしい」と生徒たちへ熱いメッセージを送りました。



「ぎょんさん」と大きな掛け声で出発

7/21・22

みこしを担いだ行列が長洲校区を練り歩く
長洲祇園祭

長洲校区で長洲祇園祭が行われ、四王子神社を始点・終点に、みこしを担いだ行列が長洲校区16カ所のお旅所を練り歩きました。

2日間で約240人が参加し、お旅所では地域の人たちが行列を拍手で出迎え、無病息災を願ってみこしをくぐりました。



長洲中1年生の皆さんも参加



お旅所でみこしをくぐる人たち



歌謡ショーには鳥羽一郎さんが出演し、会場は大盛り上がり

7/16

ことしの豊漁を祈願
えべっさん海祭り開催！

熊本北部漁業協同組合（上田浩次代表理事組合長）はえべっさん海祭りを開催しました。

大漁旗を掲げた漁船による海上パレードや、タイの稚魚放流事業（熊本県建設業協会玉名支部主催）に加え、歌謡ショーや抽選会などがあり、子どもから大人まで大勢の人で賑わいました。



約30隻の漁船が海上をパレード



タイの稚魚1万匹を放流